

R3当初 重点分野テーマ別の販売促進活動

実施者 GLO-berryJapan株式会社		所属協議会 日本青果物輸出促進協議会		
輸出対象品 りんご		日程 11月~1月	輸出先	ドイツ / スイス
(事業の進め方) 昨年同様ドイツ ビジネスパートナーであるJapan -finest 大矢氏のご尽力により各所にて日本産果実のPR活動が可能となる 昨年輸出するも中国産りんご(ふじ)との比較にてかなり苦戦したので今年は改めて販売促進委託契約を締結して販売促進PRを強化した。 接触方材の容器規制を視野に入れフルーツキャップを〇〇にて輸送・貯蔵試験も実施した。				
月	国	展開先	品種	備考
11月下旬 ~1月下旬	ドイツ スイス	日系レストラン	ふじ 〇〇〇〇	輸送試験も兼ねて日本人オーナー「歌舞伎」と大矢氏経営「SYO-YA」 で着荷確認及び販売促進活動 顧客への聞き取り。 スイス飲食店においても試食会等実施し販売促進活動を実施。

実績 NET重量 280kg

(輸送トラブル防止策及び容器規制対応の梱包資材使用による輸送・貯蔵試験実施)

- ・使用する梱包資材はモールドやトレーでなく手間はかかるが品質安定の為フルーツキャップを使用する。
- ・容器規制の対応策として〇〇〇〇を一部使用し輸送・貯蔵試験を実施した。(1月初旬再梱包・輸送 2月上旬開封)
- ・外装箱の表示方法も検討し現地荷扱い者がしっかり積込・運送できるようにした。・・・ポイント 手書き

※もしトラブルが発生しても、これ以上手が打てない状況での納品と理解してもらえればクレームとはなりにくい

(今季まとめ及び来期に向けて)

- ・今季りんごは、春先の低温等天候不順の影響により不作であり、品質も通常大型サイズ(28玉)が少なく小ぶり(36玉)にて対応し、香も弱かったのが計画以下の販売と
- ・ただこのままでは来年も厳しいのでより良い物を現地で選別しPR活動に努め来年へと繋げていく。
- ・来年輸出品種として再考の余地あり・・・世界的に珍しい 蜜入りりんごでの展開を再考(価格でなく品質での競争を計画・・・日本産果実のオリジナリティー)
 ふじりんごのシャキシャキ感が評価低い(⇒柔らかい果肉が好み)また不作により香が弱いのもウイークポイント
 〇〇〇〇りんごに関しては 果肉が柔らかく香が強かったのが高評価 来年もこうこうはリスト入り。
- ・品質を担保するために高品質果実の認定シール等を今年も発行しブランドの維持に努めている

〇〇〇〇

到着後1ヶ月保管

樹脂製フルーツキャップ

日系レストラン「SYO-YA」さんでの 販促活動

詳細 GLO-berryJapanにて
問い合わせください



問題
無



損傷なく問題なし・褐変も



来客に試食と
して配布し感

